



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年11月14日

上場会社名 日本伸銅株式会社
 コード番号 5753 URL <http://www.nippon-shindo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 窪田 誠
 (氏名) 木本 道隆
 配当支払開始予定日 2019年12月3日
 TEL 072-229-0346

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	9,052	16.1	524	2.1	721	34.7	487	33.7
2019年3月期第2四半期	10,785	19.0	513	16.3	535	14.3	364	3.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	206.61	
2019年3月期第2四半期	154.58	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	11,344	7,757	68.4	3,286.91
2019年3月期	12,490	7,297	58.4	3,091.88

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 7,757百万円 2019年3月期 7,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		5.00		5.00	10.00
2020年3月期		5.00			
2020年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,300	16.3	1,060	15.0	1,060	15.5	760	12.2	322.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

注) 詳細は、添付資料P. 6「2.四半期財務諸表及び主な注記(4)四半期財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	2,370,000 株	2019年3月期	2,370,000 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	9,863 株	2019年3月期	9,811 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	2,360,157 株	2019年3月期2Q	2,360,248 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における世界経済は、米中の貿易摩擦などにより、中国の景気が減速しました。わが国経済は、輸出と生産が弱含みで推移し、企業物価は緩やかに下落しました。また、労働力市場は、逼迫して、実質的に完全雇用の状態にありました。当社の主要原材料である銅の建値は、ほぼ一貫して下降局面にありました。

この結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、販売数量が12,271トン（前年同期比5.0%減少）となり、銅相場が前年同期と比較して下落したため、売上高は90億52百万円（同16.1%減少）となりました。収益面につきましては、営業利益は5億24百万円（同2.1%増加）、経常利益は原料相場のリスクヘッジのためのデリバティブ利益1億57百万円（前年同期は38百万円）を計上し、また、デリバティブ評価益31百万円（前年同期はデリバティブ評価損20百万円）を計上したため、7億21百万円（前年同期比34.7%増加）となり、四半期純利益は4億87百万円（同33.7%増加）となりました。

当社は伸銅品関連事業の単一セグメントとしております。伸銅品関連事業の部門別の経営成績を示すと、次のとおりであります。

(伸銅品)

当社の主力製品である伸銅品は、販売数量11,905トン（前年同期比4.6%減少）、売上高は77億5百万円（同11.5%減少）となりました。

(伸銅加工品)

伸銅加工品においては、売上高は4億65百万円（前年同期比3.0%減少）となりました。

(その他の金属材料)

その他の金属材料は、伸銅品原材料の転売が主で、売上高は8億82百万円（前年同期比44.9%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は83億33百万円となり、前事業年度末と比べ11億30百万円減少しました。これは主に電子記録債権が6億95百万円、受取手形及び売掛金が4億85百万円減少したことによるものであります。固定資産は30億10百万円となり、前事業年度末に比べ14百万円減少しました。

この結果、資産合計は113億44百万円となり、前事業年度末に比べ11億45百万円減少しました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は31億67百万円となり、前事業年度末と比べ16億2百万円減少しました。これは主に短期借入金が14億50百万円減少したことによるものであります。固定負債は4億19百万円となり、前事業年度末に比べ3百万円減少しました。

この結果、負債合計は35億86百万円となり、前事業年度末と比べ16億5百万円減少しました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は77億57百万円となり、前事業年度末に比べ4億60百万円増加しました。これは主に四半期純利益4億87百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は68.4%（前事業年度末は58.4%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月9日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	219	268
受取手形及び売掛金	3,924	3,439
電子記録債権	2,850	2,154
商品及び製品	663	673
仕掛品	1,069	945
原材料及び貯蔵品	717	798
その他	19	53
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	9,464	8,333
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,078	2,078
その他（純額）	485	492
有形固定資産合計	2,564	2,571
無形固定資産		
投資その他の資産	9	8
その他	452	430
投資その他の資産合計	452	430
固定資産合計	3,025	3,010
資産合計	12,490	11,344
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,268	1,143
短期借入金	2,950	1,500
未払法人税等	195	247
賞与引当金	85	86
その他	270	189
流動負債合計	4,769	3,167
固定負債		
退職給付引当金	28	30
その他	394	389
固定負債合計	423	419
負債合計	5,192	3,586
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,595	1,595
資本剰余金	290	290
利益剰余金	5,367	5,843
自己株式	△17	△17
株主資本合計	7,235	7,711
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	62	46
評価・換算差額等合計	62	46
純資産合計	7,297	7,757
負債純資産合計	12,490	11,344

（2）四半期損益計算書
（第2四半期累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）
売上高	10,785	9,052
売上原価	9,926	8,167
売上総利益	858	885
販売費及び一般管理費	345	360
営業利益	513	524
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	7	7
デリバティブ利益	38	157
デリバティブ評価益	—	31
その他	1	2
営業外収益合計	47	200
営業外費用		
支払利息	2	1
売上割引	2	1
デリバティブ評価損	20	—
その他	0	0
営業外費用合計	25	3
経常利益	535	721
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税引前四半期純利益	536	721
法人税等	171	233
四半期純利益	364	487

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	536	721
減価償却費	52	48
退職給付引当金の増減額(△は減少)	0	1
受取利息及び受取配当金	△7	△7
支払利息	2	1
売上割引	2	1
固定資産売却損益(△は益)	△0	—
固定資産除却損	—	0
売上債権の増減額(△は増加)	△353	1,179
たな卸資産の増減額(△は増加)	233	32
仕入債務の増減額(△は減少)	210	△124
その他	77	△134
小計	754	1,719
利息及び配当金の受取額	7	7
利息の支払額	△2	△1
法人税等の支払額	△275	△181
営業活動によるキャッシュ・フロー	483	1,544
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△34	△31
有形固定資産の売却による収入	0	—
無形固定資産の取得による支出	—	△0
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
その他	△0	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35	△34
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△400	△1,450
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△11	△11
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△412	△1,461
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	36	49
現金及び現金同等物の期首残高	162	219
現金及び現金同等物の四半期末残高	199	268

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。